

2018年（平成30年）9月4日

山陽線一部運転再開に伴う代行輸送区間等の変更について （9月4日13時現在）

この度の「平成30年7月豪雨」により、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災された皆様方にお見舞い申し上げます。

この豪雨の影響により、現在も山陽線の一部区間において、貨物列車の運転ができない状況となっており、ご利用の皆様にはご迷惑をお掛けしておりますこととお詫び申し上げます。

弊社では、不通区間の代替として、トラックおよび船舶による代行輸送並びに貨物列車の迂回運転を実施しておりますが、今般、9月9日より山陽線柳井駅・下松駅間の運転が再開される予定であることから、貨物列車についても同日より広島貨物ターミナル駅・新南陽駅間で運転を再開することとなりました。

これにより、貨物列車の不通区間は東福山駅・広島貨物ターミナル駅のみとなり、従来実施していた代行輸送区間等についても、下記のとおり変更いたします。

今後もJR旅客会社・鉄道利用運送事業者等と連携し、様々な手段により輸送力を拡充していくとともに、残る区間の運転再開に向けて準備を進めてまいります。

1. 運転再開予定区間

区間 広島貨物ターミナル駅（広島市）・新南陽駅（山口県）間（115.9km）
運転再開日 2018年（平成30年）9月9日（予定）

2. トラック・船舶による代行輸送並びに迂回列車運転の状況等（別紙参照）

（1）トラックによる代行輸送

- ① 岡山貨物ターミナル駅（岡山市）・広島貨物ターミナル駅（広島市）間
- ② 岡山貨物ターミナル駅（岡山市）・新南陽駅（山口県）間
- ③ 姫路貨物駅（兵庫県）・広島貨物ターミナル駅（広島市）間
- ④ 東福山駅（広島県）・広島貨物ターミナル駅（広島市）間

（2）船舶による代行輸送

- ① 東水島駅（岡山県）・北九州貨物ターミナル駅（北九州市）間
（岡山港（岡山市）・北九州港（北九州市）間船舶）
- ② 百済貨物ターミナル駅（大阪市）・福岡貨物ターミナル駅（福岡市）間
（大阪港（大阪市）・博多港（福岡市）間船舶）
- ③ 百済貨物ターミナル駅（大阪市）・北九州貨物ターミナル駅（北九州市）間
（大阪港（大阪市）・北九州港（北九州市）間船舶）
- ④ 東京貨物ターミナル駅（東京都）・福岡貨物ターミナル駅（福岡市）間
（東京港（東京都）・博多港（福岡市）間船舶）

（3）迂回列車運転

名古屋貨物ターミナル駅（名古屋市）・福岡貨物ターミナル駅（福岡市）間
（迂回区間 倉敷駅（伯備線）伯耆大山駅（山陰線）益田駅（山口線）新山口駅）

3. 貨物の受付の再開

7月8日より受付を停止していた「大竹・岩国・宇部・下関各駅を発着する貨物」については、上記の運転再開に伴い受付を再開いたします。

※ 引き続き一部不通区間は残るものの、代行輸送等と組み合わせることにより全国への発送が可能になったことから、上記の運転再開に伴い全ての区間で貨物の受付を再開いたします。

4. 残る貨物列車運転中止区間

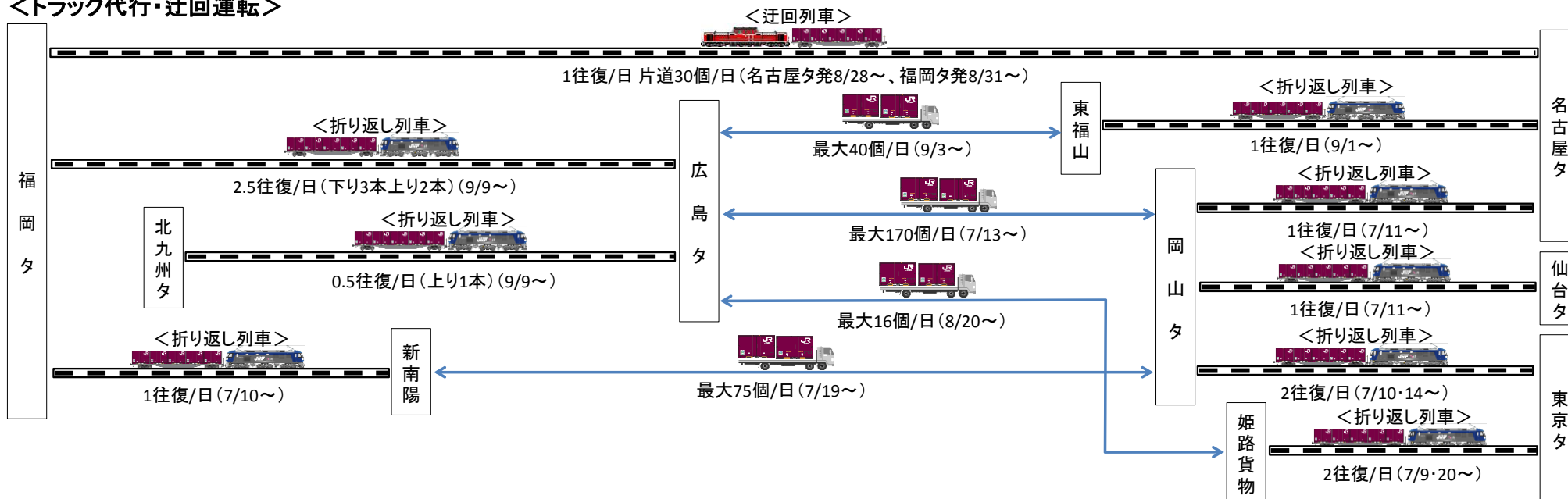
区間 東福山駅（広島県）・広島貨物ターミナル駅（広島市）間（105.6km）

運転再開目途 2018年（平成30年）10月中 再開予定

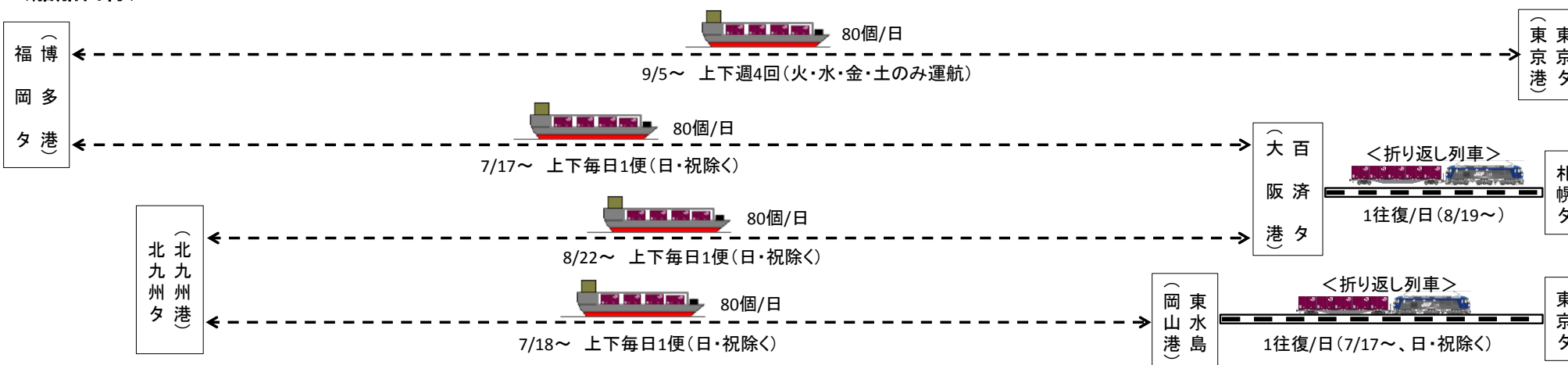
※ 詳しくは各JR旅客会社ホームページ並びに弊社ホームページを御覧ください。

「平成30年7月豪雨」の影響による代行輸送・迂回運転
(2018年(平成30年)9月9日以降実施予定のもの)

<トラック代行・迂回運転>



<船舶代行>



※ 「タ」は「貨物ターミナル」の略
 ※ 船舶代行の個数は使用する船舶によって変わることがあります。
 ※ トラック、船舶の代行区間に記載されている数値は片道の12フィートコンテナ輸送力となります。

確保できる予定の代行輸送力
最大651個/日